



えいなん



1学期が終了しました。5月には、暑い日がありましたが、6月からは思ったほど暑くなく、熱中症の心配もさほどなく終わることができ、ほっとしています。弥富市にエアコンを設置していただき、湿度が高い日には、教室のエアコンを稼働しました。子どもたちは休み時間に運動場でしっかり遊んで教室に戻ってくるので、エアコンをつけることができとてもありがたく思いました。1学期間、保護者の皆様にさまざまな面からご支援ご協力をいただき、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

終業式



まず、1学期間元気に学校に通ってきたことが素晴らしいと話しました。そして、「えいなん合言葉」で生活の振り返りを行いました。次に6年生の防災キャンプの様子から、垂直避難の大切さを説き、もし登下校中に大きな地震が来たら、通学班の班長さんを中心に皆で力を合わせて、学校に一刻も早く来ることを説明しました。その後、校歌を歌い、各学年の代表の児童が「1学期にがんばったこと」を発表しました。そして、図書委員が、30冊以上本を読んだ児童を表彰し、最後に1学期に練習してきた「ふるさと」を歌いました。

防災キャンプ（6年生）



最初に緊急地震速報が鳴り、シェイクアウトの態勢（だんご虫ポーズ）を取りました。その後防災センターに避難し、さまざまな防災グッズを見学しました。南部コミュニティセンターでは、DMATの活動や車両を見、東北大震災の各小中学校の対応を聞き、暗闇体験などを行いました。昼食は、非常食の「わかめご飯、ソーセージ、えいようかん」を体験しました。防災についてしっかり学ぶことができました。

学校の様子から



通学班会



おおきなかぶ（1年生）



「食」の指導



大栄地区懇談会